

令和5年12月4日

見附市議会議長 様

見附市議会議員 小林 園以

## 一般質問通告書

下記のとおり質問したいので、会議規則第61条第2項の規定により通告します。

質問事項 (主題を記載してください。議場配布の一覧表に印刷)

## 【1】全国第5位の謎に挑む見附市の観光施策について

答弁を求める者 市長

最初にここに立たせて頂いてからちょうど1年となります。その1年前の12月、初めての一般質問で、交流人口拡大のためのSNSでの広報PR対策について質問と提案をさせていただきましたら、担当課長より「来年度はホームページを刷新し、LINEなどのツールをセットにして情報発信をしていく」との答弁がありました。

そこから11ヶ月後の先月11月1日に見附市公式LINEと共にホームページが刷新され、大変ありがたく、今後の発信を楽しみにしているところでございます。

そんな最中、この秋9月26日、NHKテレビの全国ネットの報道番組「クローズアップ現代」にて、「伸び率全国第5位 新潟県見附市 28.3倍」という文字が飛び込んで来ました。『外国人が発見！ニッポンの新名所』というテーマで、訪日外国人数の伸び率トップ100市町村が取り上げられた番組でした。(資料1)

※データは〈訪日外国人向けアプリ Japan Travel by NAVITIME〉にて、コロナ前の2019年と今年2023年1～5月を比較した伸び率とのこと。

さすがにテレビの力は大きいのか、また、全国第5位というインパクトなのか、その件について市民の皆様からも問い合わせがありました。「なぜ見附市の訪日外国人数の伸び率が全国第5位なのか」「そんなに外国人が一体どこに訪れているのか」といった質問でした。

※ 番号のつけ方 (大項目) 1 2 3 (中項目) (1) (2) (3) (小項目) アイウエ



番組内での見附市地域経済課の回答は“実感が無くとても驚いています。具体的な理由はわかりませんが、市内に新しくビジネスホテルが建設され、宿泊施設が増加したためかもしれません。”ということでした。

その後、担当課に二度寄せて頂きましたが、回答に変化はありませんでした。

そこで、この問題はもう少し調査の必要性和発展性があるのではないか感じ、今回取り上げることにいたしました。

せっかく全国放送で「見附市」の名前を拡げてもらいましたので、この話題を活用して、小さな光かもしれませんがチャンスと捉える行動が必要なタイミングではないでしょうか。

理由としては、本年2023年上半期の訪日外国人数は、全国で1000万人を超え、前年同期比21倍を記録し、コロナ禍により大きく抑制された観光ニーズは回復の兆しとなりました。

観光庁が公表した宿泊旅行統計調査によると、当新潟県でも、本年上半期の外国人のべ宿泊者数は192,030人で前年度同期比7.3倍、コロナ前と同水準まで戻りました。

新潟県の真ん中に位置する見附市としては、ここで注目度を上げ、「観光施策の活性化を図る足掛かり」とし、「経済効果に繋げていく」ためにも、今回のこの報道を見逃さずに取り上げてみることに致します。

現在の「観光施策の見附市の進捗状況」と「今後の展望」を含め、以下、お伺いいたします。

## 1. 全国第5位の活用について

(1) 訪日外国人数伸び率（9/26時点）のトップ5のそれぞれの自治体から、その理由について発表されたことを次の表に記載致しました。

見附市では全国第5位の理由について、その後の調査で宿泊施設の増設以外に「新たな理由」が見つかっていましたら、市民にも共有していただきたく存じます。

市町村名	伸び率	人口	自治体発表の理由
1 北海道 当別町	70.6 倍	15,000 人	観光名所ロイズカカオ&チョコレートタウン。空港から60分のアクセスの良さ。農業圏。
2 山形県 高島町	64.0 倍	22,000 人	台湾の半導体工場が進出し、台湾との交流20年。2月に台湾で高島フェア開催。駅に温泉あり。まほろばの里。果物デラウェア。
3 茨城県 北茨城市	50.6 倍	39,800 人	御船祭。太平洋大海原の漁業体験、山のグランピングなど自然体験観光。あんこうサミット。
4 秋田県 能代市	30.5 倍	46,800 人	映画「THE FIRST SLUM DUNK」聖地巡礼。バスケットのまち能代。洋上風力発電。
5 新潟県 見附市	28.3 倍	38,667 人	民間宿泊施設の増設？

(2) 市が最初に挙げた理由の宿泊施設の増加に伴うものという考察の中で、その外国人の「宿泊目的」は観光なのか、ビジネスなのか、それ以外なのか、認識できたことがありましたら、お聞かせください。

(3) アプリの中で全国第5位という検索がヒットし、広範囲に注目されることも予想されますが、その訪日者の周囲の関係人口を含め、国内外にPRできるチャンスと捉えます。市としては、こうした好機にどういった「PR策」が準備できるのか、お考えを伺います。

(4) 訪日外国人インバウンドへの「県の対応策」は、玄関口である新潟空港利用客の回復を目指し、来年1月には全線が4年振りに復活すること。併せて北海道丘珠空港と新潟を結ぶトキエアの就航も決まりました。各市町村でも、様々、地方紙で紹介されております。

- ・新発田市では韓国ソウル便の再開に合わせ、韓国のゴルフ愛好家の誘客に挑戦しています。(ゴルフ/アドベンチャー・ツーリズム)

- ・妙高市では不動産投資ファンドがリゾート開発を進め、スキー客のみならず通年の入込が期待されています。(スキー/リトリート)

- ・柏崎市では国内外問わず、民泊やかやぶきの里を活用した農業体験型を継続して推進しています。(グリーン・ツーリズム)

- ・首都圏の方では知り合いのクリニック経営者の話によると、富裕層の再生美容クリニックの御用達(メディカル・ツーリズム)が、しばらく盛況のようです。

これらに加え、アドベンチャー部門ではトレイルツーリズムやサイクルツーリズム、川を活かした自然体験型、歴史文化を活かすエコツーリズム、地の利の良さが活かされるマイクロツーリズム、動物と過ごせる宿、そして当市の強みウエルネスツーリズムなど、様々なアイデアと共に地方においても多くの事例が出て来ました。

「見附市が現在推し進めたい国内外の観光施策」について、その展望や計画、進んでいる場合の進捗についてお伺いします。

2. 見附市第5次総合計画 後期基本計画、基本目標2、基本施策3で、市が掲げる主要施策の進捗について

(1) 主要施策「観光素材を磨き上げ、観光の産業化を図ります」その中の前文に「おもてなしを充実・洗練させる」とあります。(資料2)

ア. 市が実践されている「おもてなし」とはどんな内容なのか伺います。

イ. 稲田市長の11月21日の記者会見で発表された、県事業での魚道整備における「稚児清水川の鮭の遡上」は観光素材になり得るのか、考察を伺います。

(2) 視察に訪れる人は、コロナ前の2019年は1000人超えと第5次総合計画後期基本計画に記載されてあります。2023年(令和5年)12月の今現在は350人超えと伺いました。多くの方が視察に訪れる見附市にとって、視察時の対応はインパクトを与える絶好の機会となり得ます。

(同じく資料2) 同施策の主要事業1にある「行政視察モデルコース」とはどんな内容なのか、お尋ねします。

(3) 1986年(私が高校3年生の時)に事業化が決定し、長い歳月をかけ、いよいよ3年後に開通予定の八十里越街道。県は、関東圏からの観光客入込を狙います。「広域連携での周遊観光ルート形成」に対し、県や県央地区の市町村への見附市からの働きかけの状況をお伺いします。

市民の皆様と、共感でき、共に盛り上げていける提案と環境づくりを心掛けたいと存じます。以上、宜しく願いいたします。

## 資料 1

「急増市町村トップ10」

NHK クローズアップ現代 2023.9.26 放送分

「世界が絶賛!日本人が知らない名所▽外国人観光客が意外な場所へ」より

<https://www.nhk.or.jp/gendai/articles/4826/>

(基本目標 2. 産業が元気で活力あるまちづくり / 基本施策 (3) 観光による地域経済の活性化を推進します)

### 主要施策① 観光素材を磨き上げ観光の産業化を図ります

今ある観光素材を磨き上げ、「おもてなし」を充実・洗練させるほか、見附ならではの商品開発への支援や産業観光の素材発掘、(一社)見附市観光物産協会との連携による観光ガイドの育成等により、「見附の観光」の魅力アップと観光客の満足度向上を図ります。

#### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	行政視察をはじめ付加価値あるモデルコースの開発などの取り組みを進めます	地域経済課
2	オープンファクトリーの充実を支援します	地域経済課
3	「風づくり」や「まちあるき」など体験型観光メニューの活用を図ります	地域経済課

### 主要施策② 観光プロモーションの強化を図ります

観光商談会や広域連携によるモニターツアー、観光イベント等への積極的な参加により、旅行会社等へ見附を売り込み、観光スポットや観光ツアーの定着化などを図るとともに、デジタル観光パンフやインターネット、情報誌等のメディアを活用し、見附のPRを強化します

#### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	観光商談会や観光イベント等での見附の売り込みに努めます	地域経済課
2	各種メディアでの見附のPRを強化します	地域経済課